

経済学部A方式Ⅱ日程・社会学部A方式Ⅱ日程
スポーツ健康学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

〈注意事項〉

1. 問題冊子・解答用紙では試験科目名を以下のとおり表記している。

科目名	表記	ページ	科目名	表記	ページ
公共, 政治・経済	政治・経済	2～22	歴史総合, 日本史探究	日本史	24～45
歴史総合, 世界史探究	世界史	46～65	地理総合, 地理探究	地理	66～73
数学Ⅰ・Ⅱ, 数学A・B・C	数 学	74～79			

- 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
- 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。一度選択した科目の変更は一切認めない。
- 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - 解答用紙の所定欄の受験学部を○で囲むこと。
 - 解答はおもて面と裏面の所定の位置に、上下の方向に気をつけて記入すること。
 - 解答を導く途中経過も書くこと。
 - その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
- マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆, ボールペン, シャープペンシルなどを使用しないこと)。

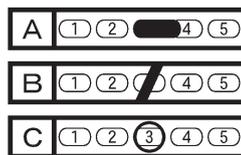
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

- 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
- 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
- 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

7. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(日 本 史)

〔 I 〕 次の文章 A, B を読み, 以下の問いに答えよ。

A 室町幕府 6 代将軍の (1) は, 将軍権力の強化をめざして専制的な政治をおこなった。(1) は, 1438 年に反乱を起こした (2) を翌年に滅ぼしたのちも有力守護の弾圧を続け, 1441 年に播磨の守護 A に謀殺された。

これ以降, 幕府の混迷がさらに深まっていった。畠山・斯波の両管領家の家督争いに加えて, 8 代将軍の (3) の弟の (4) と, 子の (5) を推す (3) の妻日野富子との間に家督争いが起こった。はじめ, B は (4) を支持し, C は日野富子とむすび, 幕府内部を東軍と西軍の二つにわけた争いに発展していった。この争いは応仁の乱と呼ばれ, 京都を主戦場として 11 年間も続き, 戦国時代の先がけをなした。

また, 応仁の乱を契機として全国的に下剋上の風潮が強まった。1485 年に幕府のひざもとの山城では, 国人たちが南山城地方で二つにわかれて争っていた畠山氏の軍を退去させ, 8 年間にわたって自治的支配を実現した。1488 年に加賀では, あ の門徒が国人と手をむすび, 守護の D を倒した。こうした下剋上の風潮のなか, 旧仏教と幕府の庇護を受けていた い は衰え, あ や日蓮宗や う が, 百姓・町衆・土豪や戦国大名の支持を得て発展していった。う には一休宗純もいた。

問 1 空欄 (1) ~ (5) にあてはまる人名として正しいものを, 以下のア~クからそれぞれ一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ア 足利義尚 | イ 足利義教 | ウ 足利義政 | エ 足利義視 |
| オ 足利尊氏 | カ 足利持氏 | キ 足利義持 | ク 足利成氏 |

問2 空欄 ～ にあてはまる人名の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア A 上杉禅秀 B 細川勝元 C 山名持豊
 イ A 上杉禅秀 B 山名持豊 C 細川勝元
 ウ A 赤松満祐 B 細川勝元 C 山名持豊
 エ A 赤松満祐 B 山名持豊 C 細川勝元

問3 下線部(a)のできごとは何と呼ばれているか。正しいものを以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 中先代の乱 イ 明徳の乱 ウ 湊川の戦い
 エ 嘉吉の乱 オ 結城合戦

問4 下線部(b)に関して、二つにわかれて争った人物の組み合わせとして正しいものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 畠山重忠 - 畠山政長 イ 畠山重忠 - 畠山満家
 ウ 畠山重忠 - 畠山義就 エ 畠山政長 - 畠山満家
 オ 畠山政長 - 畠山義就 カ 畠山満家 - 畠山義就

問5 空欄 にあてはまる人名として正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 大内義弘 イ 土岐康行 ウ 斯波義健 エ 富樫政親

日本史

問6 空欄 ～ にあてはまる仏教諸派の組み合わせとして正しいものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|-----|---|-----|
| ア | あ | 華嚴宗 | い | 五山派 | う | 林下 |
| イ | あ | 華嚴宗 | い | 林下 | う | 五山派 |
| ウ | あ | 浄土真宗 | い | 五山派 | う | 林下 |
| エ | あ | 浄土真宗 | い | 林下 | う | 五山派 |
| オ | あ | 法相宗 | い | 五山派 | う | 林下 |
| カ | あ | 法相宗 | い | 林下 | う | 五山派 |

問7 下線部(c)に関する説明として**誤っているもの**を、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は、オをマークせよ。

- ア 日親は他宗とはげしい論戦をおこなった。
- イ 中心寺院は久遠寺である。
- ウ 法華一揆をむすんで一向一揆とたたかった。
- エ 開祖の主要著書に『立正安国論』がある。

問8 室町時代に起こった一揆に関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- Ⅰ 播磨の土一揆が起こった。
- Ⅱ 正長の土一揆が起こった。
- Ⅲ 嘉吉の土一揆が起こった。

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|
| ア | Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ | イ | Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ | ウ | Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ |
| エ | Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ | オ | Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ | カ | Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ |

B 応仁の乱を契機に室町幕府の力が弱まる一方、国々では守護代や国人の力が強くなり、やがて戦国大名として独自の支配をおこなうようになった。

室町幕府の9代将軍は近江の 氏征伐に出陣して病死し、10代将軍 は管領 に将軍の座を追われた。斯波・畠山の両氏は家臣 に領国を奪われ没落した。13代将軍を支えた細川晴元は家臣 に実権を奪われた。さらに、 の権力はその家臣 にとってかわられた。

関東では、享徳の乱を機に鎌倉公方が古河公方と堀越公方に分裂した。関東管領上杉氏も と扇谷の両家にわかれて争った。この混乱に乗じて、北条 は堀越公方を滅ぼして伊豆を奪った。さらに相模に進出して小田原を本拠とした。 の子 と孫の のときには、北条氏は関東の大半を支配するようになった。

中国地方では、大内氏が重臣の に国を奪われ、さらに安芸の が を滅ぼした。 は、山陰地方の 氏と激しいたたかいを繰り返した。四国では特に 氏が、九州では特に島津氏と 氏が戦国大名として台頭していった。

問9 空欄 にあてはまる人名として正しいものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|--------|------------|--------|
| ア 足利義勝 | イ 足利義視 | ウ 足利義尚 |
| エ 足利義輝 | オ 足利義材(義植) | カ 足利義澄 |

問10 下線部(d)のできごとは何と呼ばれているか。正しいものを以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| ア 観応の擾乱 | イ 明応の政変 | ウ 永享の乱 | エ 慶安の変 |
|---------|---------|--------|--------|

日本史

問11 下線部(e)に関する説明として正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 斯波氏の領国であった尾張は朝倉氏に、越前は織田氏にそれぞれ奪われた。

イ 斯波氏の領国であった尾張は織田氏に、越前は朝倉氏にそれぞれ奪われた。

ウ 斯波氏の領国であった尾張は柴田氏に、越前は今川氏にそれぞれ奪われた。

エ 斯波氏の領国であった尾張は今川氏に、越前は柴田氏にそれぞれ奪われた。

問12 空欄 , にあてはまる名前の組み合わせとして正しいものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア え 北畠 お 長尾 イ え 北畠 お 山内

ウ え 相良 お 長尾 エ え 相良 お 山内

オ え 六角 お 長尾 カ え 六角 お 山内

問13 空欄 ~ にあてはまる人名の組み合わせとして正しいものを、以下のア～クから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア E 細川重賢 F 三好長慶 G 松永久秀

イ E 細川重賢 F 三好長慶 G 松永貞徳

ウ E 細川重賢 F 細川頼之 G 松永久秀

エ E 細川重賢 F 細川頼之 G 松永貞徳

オ E 細川政元 F 三好長慶 G 松永久秀

カ E 細川政元 F 三好長慶 G 松永貞徳

キ E 細川政元 F 細川頼之 G 松永久秀

ク E 細川政元 F 細川頼之 G 松永貞徳

問14 下線部(f)に関する説明として正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 足利義教の子政知は古河公方と、足利持氏の子成氏は堀越公方とそれぞれ称された。

イ 足利義教の子成氏は古河公方と、足利持氏の子政知は堀越公方とそれぞれ称された。

ウ 足利持氏の子成氏は古河公方と、足利義教の子政知は堀越公方とそれぞれ称された。

エ 足利持氏の子政知は古河公方と、足利義教の子成氏は堀越公方とそれぞれ称された。

問15 空欄 ～ にあてはまる人名として正しいものを、以下のア～カからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 氏綱 イ 氏康 ウ 氏政 エ 早雲 オ 重時 カ 時房

問16 空欄 , にあてはまる人名の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア K 陶晴賢 L 毛利輝元

イ K 陶晴賢 L 毛利元就

ウ K 菊池武時 L 毛利輝元

エ K 菊池武時 L 毛利元就

日本史

問17 空欄 ～ にあてはまる名前の組み合わせとして正しいものを、以下のア～クから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | | | | |
|---|---|-----|---|------|---|----|
| ア | M | 尼子 | N | 河野 | O | 大友 |
| イ | M | 尼子 | N | 河野 | O | 最上 |
| ウ | M | 尼子 | N | 長宗我部 | O | 大友 |
| エ | M | 尼子 | N | 長宗我部 | O | 最上 |
| オ | M | 龍造寺 | N | 河野 | O | 大友 |
| カ | M | 龍造寺 | N | 河野 | O | 最上 |
| キ | M | 龍造寺 | N | 長宗我部 | O | 大友 |
| ク | M | 龍造寺 | N | 長宗我部 | O | 最上 |

〔Ⅱ〕 次の図1～3の源氏絵と史料1～3をみて、以下の問いに答えよ。なお、源氏絵とは源氏物語を題材に描いた絵の総称のことである。

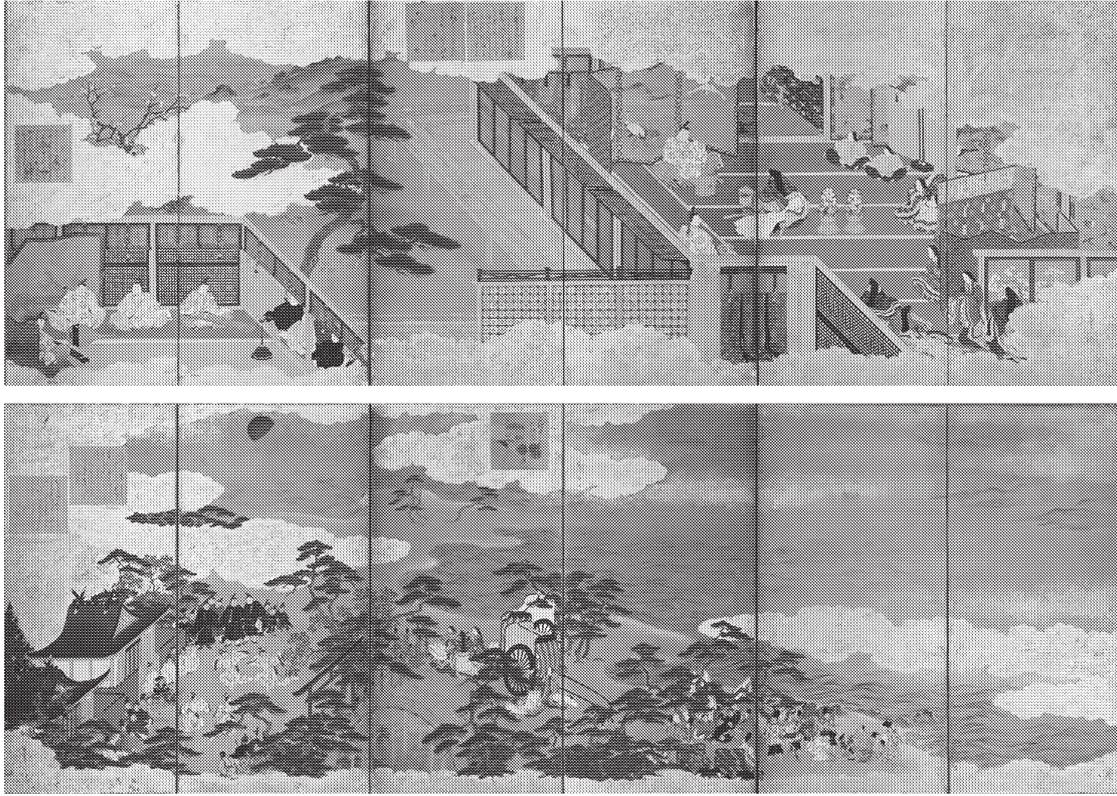


図1 住吉具慶『源氏物語図屏風』

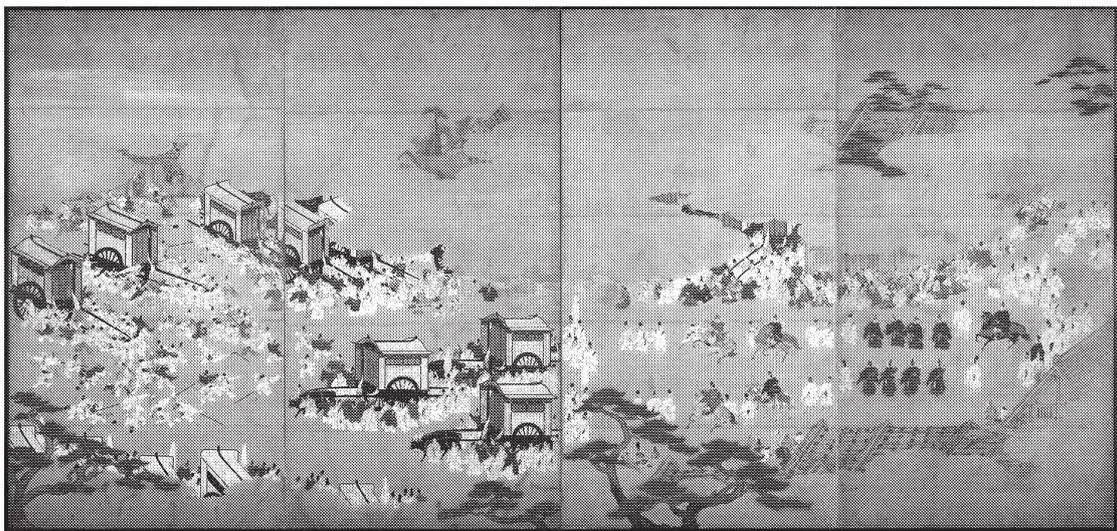


図2 狩野山楽『車争図屏風』

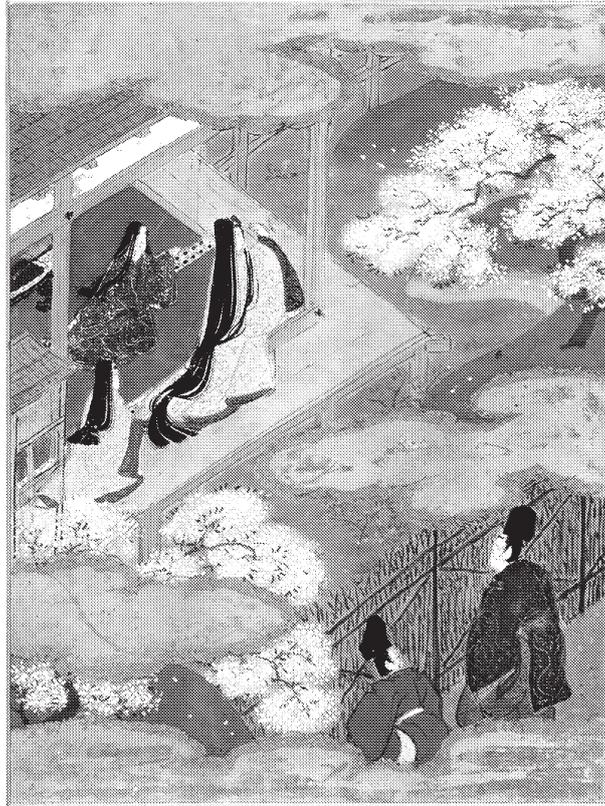


図3 土佐光信『源氏物語画帖』

史料1 いにしへは百姓より町人は下座なりといへども、いつの頃よりか天下^(a)金銀づかひとなりて、天下の金銀財宝みな町人の方に主さどれる事にて、貴人の御前へも召出さるゝ事もあれば、いつとなく其品百姓の上にあるに似たり。況や百年以来は天下^(b)静謐の御代なる故、儒者、医者、歌道者、茶湯風流の諸芸者、多くは町人の中より出来る事になりぬ。

(『町人囊』より)

史料2 第十二 俵^{たはら}すぎざんの事

右に十三俵^{おき}と置、又左にも十三俵とおきて、これにうへの一俵くわへて十四俵^{なる}と成。これを右へ掛くれば百八十二俵に成。是を二つに割れば、九十一俵としれ申候也。

(『新編塵劫記一』より)

史料3 第三 ふねのうんちんの事

あるひは米二百五十石つみて、いつかたへ成共着くる時に、うんちん百石に付七石づつ、右の二百五十石の内にて払時、うんちんなにほどぞといふ時に、うんちん X と云。

(『新編塵劫記二』より)

問1 図1を描いた絵師が活躍した前後のできごとに関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- Ⅰ 海舶互市新例が出された。
- Ⅱ 武家諸法度(寛文令)が出された。
- Ⅲ 林信篤が大学頭に任じられた。

ア I - II - III	イ I - III - II	ウ II - I - III
エ II - III - I	オ III - I - II	カ III - II - I

問2 図2を描いた絵師が活躍した頃のできごとに関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- Ⅰ 小田原の北条氏が滅ぼされた。
- Ⅱ 人掃令が出された。
- Ⅲ 後陽成天皇が聚楽第に行幸した。

ア I - II - III	イ I - III - II	ウ II - I - III
エ II - III - I	オ III - I - II	カ III - II - I

日本史

問3 図3を描いた絵師が亡くなった後のできごとに関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- Ⅰ 石山合戦が終わった。
- Ⅱ 足利義昭が京都から追放された。
- Ⅲ 天正遣欧使節が派遣された。

ア Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ イ Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ウ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
エ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ オ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ カ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問4 史料1の著者は史料1を著す以前に『華夷通商考』も著している。これらの著作が出された頃のできごとに関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- Ⅰ 赤穂事件が起きた。
- Ⅱ 閑院宮家が創設された。
- Ⅲ 享保の相对済し令が出された。

ア Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ イ Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ウ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
エ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ オ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ カ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問5 史料2と3は『塵劫記』の寛永二十年版である。初めての『塵劫記』が出された頃のできごとに関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、以下のア～カから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- Ⅰ 参勤交代が制度化された。
- Ⅱ 紫衣事件が起きた。
- Ⅲ 幕府がスペイン船の来航を禁じた。

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|
| ア | Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ | イ | Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ | ウ | Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ |
| エ | Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ | オ | Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ | カ | Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ |

問6 史料2では、下に俵を何俵か置き、その上へ次第に1俵ずつ減らして積み、最上層を1俵にした形を「すぎ(杉)に積む」といい、この俵の総数を数える方法を「すぎざん」と呼んでいる。図4のように、最下層に18俵を置いてすぎに積んでいき、上が8俵になったところで積むのをやめると、俵は全部で 俵である。史料2の記述を参考に計算をすると空欄 は3桁の数である。アは百の位、イは十の位、ウは一の位である。あてはまる数字をそれぞれ解答欄にマークせよ。(図4は『新編塵劫記一』より)

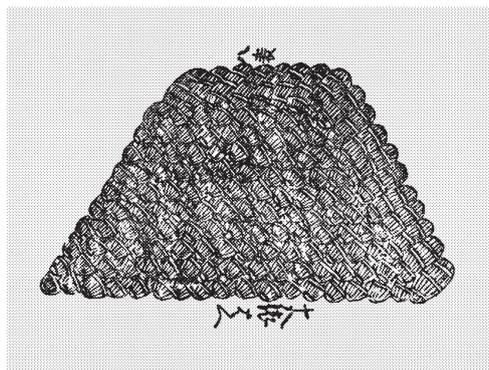


図4

問7 史料3の文中の空欄 にあてはまる数字を計算して「升」以下を切り捨てると、 石 斗である。空欄 は2桁の数で、アは十の位、イは一の位である。空欄 は1桁の数である。あてはまる数字をそれぞれ解答欄にマークせよ。

日本史

問8 史料1の下線部(a)に関する次の文を読み、(1)空欄 と、(2)空欄 にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

江戸幕府は金銀貨幣を通用させた。このうちの金貨は1 = 4 = 16 の4進法であった。銀貨は量目不定で や の補助銀貨として が使われた。幕末に至るまでに、南鐐をもって鑄造された二朱銀やその後に もあらたに鑄造されて使われた。

- (1) ア A 分 B 朱 C 両
イ A 両 B 分 C 朱
ウ A 朱 B 分 C 両
エ A 両 B 朱 C 分

- (2) ア D 丁銀 E 一分銀 F 豆板銀
イ D 一朱銀 E 一分銀 F 丁銀
ウ D 一朱銀 E 丁銀 F 豆板銀
エ D 丁銀 E 豆板銀 F 一分銀

問9 史料1の下線部(a)について、次の文中の空欄にあてはまる数字をそれぞれ解答欄にマークせよ。空欄 , にあてはまる数字は小数第2位以下を切り捨てて求めた小数で、 を求める計算で使用する。

元禄小判は1枚の重量が約4.8匁で金の含有率が約57%であるので、1枚に含まれる金の重量は約 , 匁である。この元禄小判を、1枚の重量2.5匁、金の含有率約84%の宝永小判として改鑄するとき、宝永小判を9枚作るためにはちょうど 枚の元禄小判に含まれる金が必要という計算になる。

問10 次の文を読み、(1)空欄 と、(2)空欄 にあてはまる人名の組み合わせとして正しいものを、以下のア～エからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

史料1が書かれた時代、下線部(b)を維持するために儒学が重視され、儒者らは儒学を展開させていった。 は神道を儒教流に解釈して垂加神道を説いた。 は『聖教要録』を著して原典回帰のうごきをおこした。儒学からわかれた朱子学や陽明学を町人に教える懐徳堂も設立され、そこで学んだ町人学者の は『出定後語』で仏教思想の形成論を著した。医者の中には西洋医学に依拠する人たちもいた。 は『西説内科撰要』を著した。 は『ハルマ和解』を著し洋学の普及にも貢献した。俳諧では が絵と一体となる句を詠む一方、合作で『十便十宜図』を描いた。

- (1) ア A 野中兼山 B 山鹿素行 C 山片蟠桃
 イ A 野中兼山 B 太宰春台 C 富永仲基
 ウ A 山崎闇斎 B 山鹿素行 C 富永仲基
 エ A 山崎闇斎 B 太宰春台 C 山片蟠桃

- (2) ア D 宇田川玄随 E 稲村三伯 F 与謝蕪村
 イ D 大槻玄沢 E 稲村三伯 F 西山宗因
 ウ D 大槻玄沢 E 山脇東洋 F 与謝蕪村
 エ D 宇田川玄随 E 山脇東洋 F 西山宗因

日本史

問11 図1～3と史料1～3が出された時代の文化や社会に関連して述べた以下の(1)～(4)の各文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、次の解答群ア～エからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

[解答群]

ア	X	正	Y	正	イ	X	正	Y	誤
ウ	X	誤	Y	正	エ	X	誤	Y	誤

- (1) X 図1を描いた絵師は江戸幕府の御用絵師になって活躍した。
Y 図1を描いた絵師の作品として、図1のほかに『名所江戸百景』がある。
- (2) X 俵屋宗達は、図1を描いた絵師が確立した画法をもとに装飾画に新様式を生み出した。
Y 図1を描いた絵師の父が起こした流派は琳派の先駆となった。
- (3) X 図2を描いた絵師は狩野永徳の門人である。
Y 図2を描いた絵師の作品として、図2のほかに『雪松図屏風』がある。
- (4) X 図2を描いた絵師が活躍した時期、庶民も教育する郷学と呼ばれる学校が各地に開設された。
Y 図2を描いた絵師が活躍した時期、赤絵の障壁画がさかんに描かれた。
- (5) X 狩野派には『洛中洛外図屏風』を描いた絵師がいる。
Y 長谷川等伯は『松林図屏風』を描いた。

- (6) X 図3を描いた絵師が基礎を固めた土佐派は円山派から分かれた。
Y 図3を描いた絵師ののちに土佐派からでた土佐光起は朝廷にかかえられた。
- (7) X 図3は、源氏絵として描かれた錦絵のひとつである。
Y 図3を描いた絵師の土佐派は大和絵を描く一派となった。
- (8) X 史料1は、富は町人に支配されるようになったとっている。
Y 史料1や『華夷通商考』の著者は天文学者であった。
- (9) X 本居宣長は『源氏物語』の研究を通じて、「もののあはれ」を排して「漢意」に返ることを説いた。
Y 北村季吟は『源氏物語』や『枕草子』を研究した。
- (10) X 『塵劫記』は吉田光由によって書かれた。
Y 和算の書として、史料2と3のほか、関孝和が著した『発微算法』がある。
- (11) X 契沖は万葉集を研究して『万葉代匠記』を書いた。
Y 貝原益軒は『自然真営道』を書いて本草学の発展に寄与した。
- (12) X 伊能忠敬は『大日本沿海輿地全図』の完成に貢献した。
Y 志筑忠雄は『暦象新書』を著してニュートンの万有引力説やコペルニクスの地動説を紹介した。
- (13) X 渋川春海は天体観測の結果を加えて寛政暦を修正し、貞享暦を作った。
Y 西洋暦を取り入れた宣明暦が高橋至時らによって作られた。

日本史

- (14) X 「白河の清きに魚のすみかねて もとの濁りの田沼こひしき」は川柳の1つである。
- Y 曲亭馬琴は勸善懲惡の読本『雨月物語』を書いた。

〔Ⅲ〕 次の文を読み，以下の問いに答えよ。

近代の我が国においては，数々の殺傷事件(未遂を含む)が起きている。主なものに以下の事件A～Eがある。

- A 紀尾井坂の変で大久保利通が暗殺された。
- B 大津事件でロシア皇太子が切りつけられ負傷した。
- C 虎の門事件で摂政であった親王が狙撃された。
- D 血盟団事件で前大蔵大臣や三井合名会社理事長らが暗殺された。
- E 二・二六事件で重臣らが殺害された。

問1 事件Aで暗殺された大久保利通が，政府を指導するきっかけとなった明治六年の政変において，参議を辞職した人物を，以下のア～コから**すべて**選び，その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| ア 板垣退助 | イ 山県有朋 | ウ 江藤新平 | エ 黒田清隆 |
| オ 西郷隆盛 | カ 後藤象二郎 | キ 大隈重信 | ク 木戸孝允 |
| ケ 井上馨 | コ 副島種臣 | | |

問2 事件Aが起きたときの大久保利通の官職を，以下のア～オから一つ選び，その記号を解答欄にマークせよ。

- | | | |
|----------|--------|--------|
| ア 内閣総理大臣 | イ 内務大臣 | ウ 太政大臣 |
| エ 内大臣 | オ 内務卿 | |

日本史

問3 事件Aの後、政府の中心の1人となった伊藤博文に関する記述として正しいものを、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 自由党の総理(党首)になった。
- イ 立憲改進黨の党首になった。
- ウ 日本民主党の総裁になった。
- エ 立憲政友会の総裁になった。
- オ いかなる政党の党首、総理あるいは総裁にもならなかった。

問4 事件Bが起きたときの外務大臣が、大臣在職中に欧米諸国との不平等条約に関連して行ったことを、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア イギリスと条約改正交渉を開始した。
- イ 関税自主権を回復した。
- ウ アメリカ・ドイツ・ロシアとのあいだに改正条約を調印した。
- エ 東京日比谷に鹿鳴館を建設した。
- オ 東京に列国代表を集めて予備会議を開いた。

問5 事件Bの数年後、三国干渉が起きている。三国にあてはまる国を、以下のア～オから**すべて**選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア イギリス イ フランス ウ ドイツ
- エ ロシア オ アメリカ

問6 事件Bの十数年後、日露戦争が起きている。日露戦争の講和条約の内容として正しいものを、以下のア～オから**すべて**選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア ロシアは韓国に対する日本の指導・監督権を全面的に認めた。
- イ ロシアは旅順・威海衛の租借権を日本に譲渡した。
- ウ ロシアは北緯50度以南の樺太(サハリン)と付属の諸島を日本に譲渡した。
- エ ロシアはカムチャツカと千島列島の漁業権を日本に譲渡した。
- オ ロシアはハルビン以南の鉄道とその付属の利権を日本に譲渡した。

問7 事件Cで狙撃された親王を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 早良親王 イ 裕仁親王 ウ 護良親王
- エ 宗尊親王 オ 舍人親王

問8 事件Cが起きたときの内閣総理大臣を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 清浦奎吾 イ 原敬 ウ 幣原喜重郎
- エ 加藤高明 オ 山本権兵衛

問9 事件Cの数年後に普通選挙法が成立した。この法律の内容として正しいものを、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 直接国税10円以上を納めている満25歳以上の男性に選挙権が与えられた。
- イ 直接国税3円以上を納めている満25歳以上の男性に選挙権が与えられた。
- ウ 納税条件はなく、満25歳以上の男性に選挙権が与えられた。
- エ 納税条件はなく、満20歳以上の男女に選挙権が与えられた。
- オ 納税条件はなく、満18歳以上の男女に選挙権が与えられた。

日本史

問10 事件Dが起きたときの内閣総理大臣を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 田中義一 イ 犬養毅 ウ 浜口雄幸
エ 若槻礼次郎 オ 林銑十郎

問11 事件Dで暗殺された前大蔵大臣が、大臣在職中に行ったことを、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 金輸出再禁止を断行した。
イ 租税として回収した紙幣の一部を消却するデフレ政策をとった。
ウ 金融緊急措置令を出した。
エ 金輸出解禁を断行した。
オ 価格等統制令を出して公定価格制を導入した。

問12 事件Eが起きたときの内閣総理大臣を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 加藤友三郎 イ 米内光政 ウ 鈴木貫太郎
エ 斎藤実 オ 岡田啓介

問13 事件Eの説明として誤っているものを、以下のア～オからすべて選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 陸軍の統制派の一部青年将校が兵を率いて首相官邸や警視庁を襲った。
イ 首都には戒厳令が出された。
ウ 決起した青年将校らは北一輝の思想的影響を受けていた。
エ 勅命により、蜂起部隊は反乱軍として鎮圧された。
オ 事件後、皇道派が陸軍内での主導権を確立した。

問14 ニューヨーク証券取引所で世界恐慌の始まりとなった株価の大暴落が起きた時期を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア AとBの間 イ BとCの間 ウ CとDの間
エ DとEの間 オ Eの後

問15 ロシアで十月革命が起こり、社会主義政権が樹立された時期を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア AとBの間 イ BとCの間 ウ CとDの間
エ DとEの間 オ Eの後

問16 ドイツでアドルフ・ヒトラーが首相に就任した時期を、以下のア～オから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア AとBの間 イ BとCの間 ウ CとDの間
エ DとEの間 オ Eの後